

令和3(2021)年度

兵庫大学大学院

看護学研究科看護学専攻

[博士前期課程]

[博士後期課程]

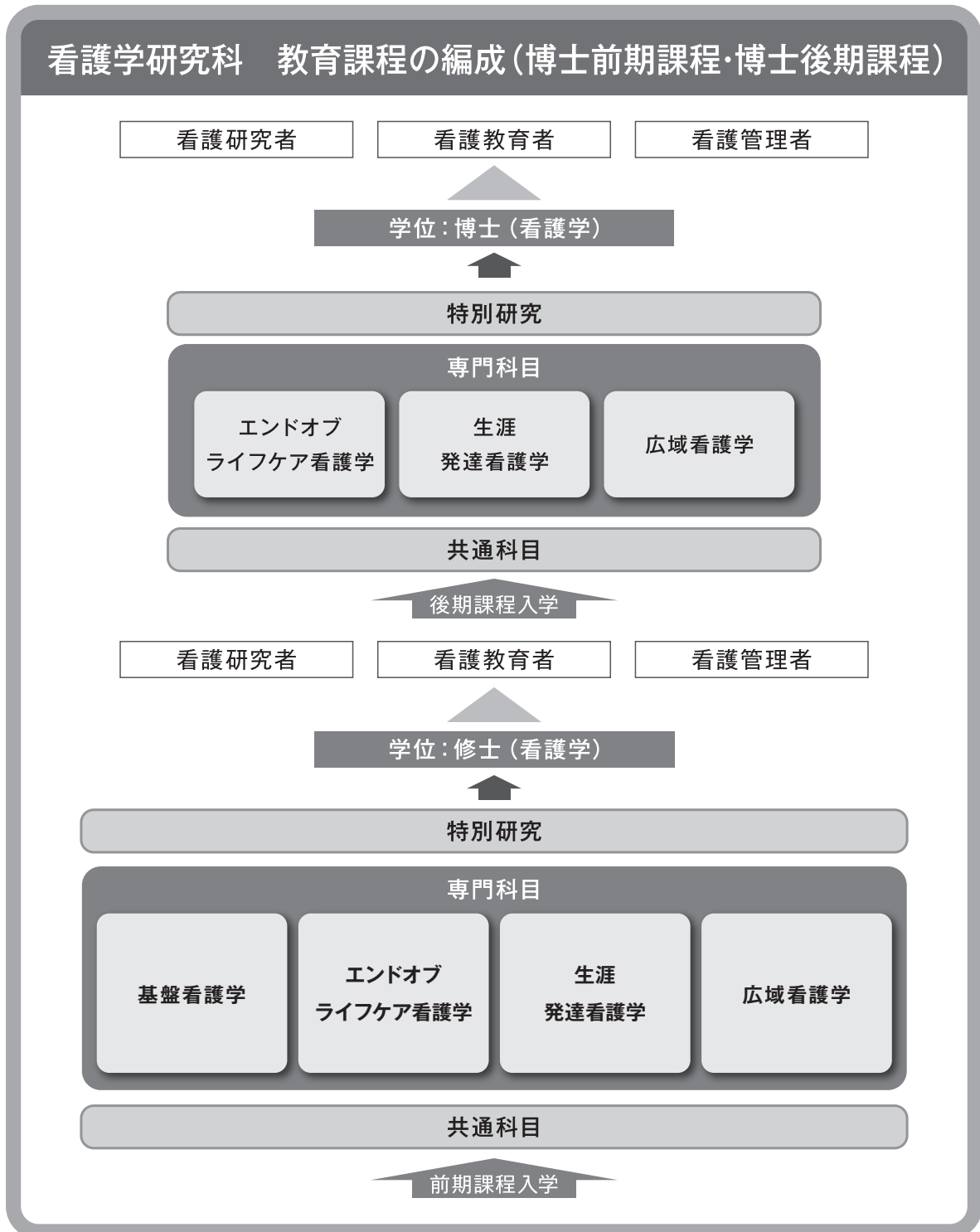
学生募集要項

兵庫大学大学院

兵庫大学大学院 看護学研究科看護学専攻

<設置の趣旨・教育研究上の目的>

超高齢社会とともに訪れる多死社会において、より一層複雑化、多様化する住民ニーズに対して、住民のQOL並びにQODD（Quality of Dying and Death）の向上を目指す。そのために保健医療・福祉や関連する学際的分野の学問から創出した「看護の知」を活用し、看護実践ができる高度看護専門職者、また深い専門的な知識と卓越した実践能力を有し、かつ看護活動を科学的かつ客観的に捉える研究的視点を持ち、「看護の知」を自ら探究し開拓することができる、高度看護専門職者、看護教育者及び看護研究者を育成します。



目次

看護学研究科【博士前期課程】 1

- I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー 1
 - 1. ディプロマ・ポリシー
 - 2. カリキュラム・ポリシー
 - 3. アドミッション・ポリシー
- II 教育課程 2
 - 1. 授業科目一覧及び単位数、修了要件
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧
- III 募集概要 4
 - 1. 募集人員
 - 2. 出願資格
 - 3. 出願期間・選考日程等
 - 4. 分野・領域及び学位
 - 5. 選考方法、試験内容、試験時間等
 - 6. 出願書類

看護学研究科【博士後期課程】 7

- I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー 7
 - 1. ディプロマ・ポリシー
 - 2. カリキュラム・ポリシー
 - 3. アドミッション・ポリシー
- II 教育課程 8
 - 1. 授業科目一覧及び単位数、修了要件
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧
- III 募集概要 10
 - 1. 募集人員
 - 2. 出願資格
 - 3. 出願期間・選考日程等
 - 4. 分野・領域及び学位
 - 5. 選考方法、試験内容、試験時間等
 - 6. 出願書類

共通事項 12

1. 入学検定料及び納付方法
2. 試験地
3. 出願方法・郵送先・注意事項等
4. 受験上の注意事項
5. 合否発表
6. 入学手続き
7. 事前相談
8. 授業時間割について（昼夜開講制度）
9. 長期履修制度
10. 日本学生支援機構奨学金
11. 身体に障がいのある入学志願者との事前相談
12. 受験生の個人情報の取扱いについて
13. 入試情報の開示

出願資格審査 17

1. 申請書類
2. 申請書類の受理期間
3. 申請書類の送付先
4. 資格審査の結果

看護学研究科【博士前期課程】

I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー

1. 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本研究科博士前期課程では、修業年限以上在籍し、修了要件となる単位数を修得し、学位論文審査に合格し、以下の要件を満たす者に、修士（看護学）の学位を授与します。

- (1) エンドオブライフケアを含めた、看護の高度な知識に裏打ちされたケアを提供することで、人々の生活の質の向上に貢献し、看護のリーダーとなることのできる人材
- (2) 看護専門職者として、地域の多職種・多機関と連携し協働することで、地域住民の生活を支えるケア体制や保健医療システムの向上に貢献できる人材
- (3) 看護実践における研究を通じて、地域の看護管理、看護教育、看護研究に貢献できる人材

2. 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

兵庫大学大学院看護学研究科博士前期課程のディプロマ・ポリシーで示された能力を身につけるために、次の方針に沿ってカリキュラムを編成します。専門分野の高度な専門知識を学修するため、本専攻に「基盤看護学領域」、「エンドオブライフケア看護学領域」、「生涯発達看護学領域」、「広域看護学領域」を置きます。

- (1) 豊かな人間性と高い倫理観を養い、看護の実践、教育、研究を遂行するための前提となる共通科目を設定します
- (2) 看護実践及び研究を多角的に捉えるとともに、専門領域における高度な実践力、教育力、研究力を育成するための専門科目を設定します
- (3) 研究指導を行う研究科目は1年次より指導教員によって論文作成までを計画的に指導します

3. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科の目的を踏まえ、以下の方針に基づいて入学者を受け入れます。

- (1) 高い倫理観を基盤に、自らの看護の力について語れる人
- (2) 看護実践で生じる様々な現象や課題を見極め、看護の質の向上に寄与したい人
- (3) 看護あるいは保健医療・福祉・教育における新たな問題を自主的に解決したい人
- (4) 実践に根差した研究課題に取り組むために必要な研究方法を学びたい人

Ⅱ 教育課程

1. 授業科目一覧及び単位数、修了要件

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | |
|-----------|-----------------------|-------------------|------|----|----|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 共通科目 | 看護学研究方法特論 | 1年Ⅰ期 | 2 | | | |
| | 疫学・統計学特論 | 1年Ⅰ期 | 2 | | | |
| | 看護倫理学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | | |
| | 看護理論特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | | |
| | 看護教育学特論 | 1年Ⅱ期 | | 2 | | |
| | 臨床死生学特論 | 1年Ⅱ期 | 2 | | | |
| | エンドオブライフケア特論 | 1年Ⅱ期 | | 2 | | |
| | 保健医療福祉学特論 | 1年Ⅱ期 | | 2 | | |
| | 小計(8科目) | — | 6 | 10 | 0 | |
| 専門科目 | 基盤看護学 | 看護教育管理学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 看護教育管理学特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 長寿科学看護特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 長寿科学看護特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 小計(4科目) | — | 0 | 8 | 0 |
| | 看護学 エンドオブ ライフケア | エンドオブライフケア看護学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | エンドオブライフケア看護学特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 小計(2科目) | — | 0 | 4 | 0 |
| | 生涯発達看護学 | 成人・老年看護学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 成人・老年看護学特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 母性・小児看護学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 母性・小児看護学特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 小計(4科目) | — | 0 | 8 | 0 |
| | 広域看護学 | 精神看護学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 精神看護学特論演習 | 1年Ⅱ期 | | 2 | |
| | | 在宅看護学特論 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| 在宅看護学特論演習 | | 1年Ⅱ期 | | 2 | | |
| 地域看護学特論 | | 1年Ⅰ期 | | 2 | | |
| 地域看護学特論演習 | | 1年Ⅱ期 | | 2 | | |
| | 小計(6科目) | — | 0 | 12 | 0 | |
| 研究科目 | 特別研究M | 1・2年通年 | 8 | | | |
| | 小計(1科目) | — | 8 | 0 | 0 | |
| | 合計(25科目) | — | 14 | 42 | 0 | |

(修了要件)

本研究科に2年以上在学し、所定の単位(32単位以上)を修得するとともに必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験(口頭試問)に合格しなければならない。

(履修方法)

- (1) 共通科目から、必修6単位を履修する。
- (2) 専門科目のうち、自身が専攻する特論(2単位)、特論演習(2単位)を履修する。
- (3) 共通科目、専門科目のうち、自身が専攻する特論、特論演習以外の科目から14単位以上を履修する。
- (4) 特別研究M(8単位)を履修する。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧

| 教育研究分野 | 領域 | 教員氏名・連絡先 | 主要研究テーマ |
|-----------------------|-----------------------|--|--|
| 基盤看護学 | 看護教育 管理学 | 原田 広枝 hiharada@ | 死を迎える対象者に質の高い看護と安楽な看護を提供するために、臨床研究の手法に則り、各々の持つ看護の課題をテーマとして、看護技術の生理学的検証および臨床応用ができる看護技術の開発と教育方法についての研究 |
| | 長寿科学 看護 | 長尾 光城 dragon-n@ | 高齢者の体力について、元気な高齢者から病弱な高齢者までを対象に、生理学的変化と骨・関節の変化を観察することで、いかにして健康寿命を延伸させることができるかを考察し、生理学的、整形外科的な観点からの研究 |
| | | 長尾 憲樹 tiger-n@ | 高齢者を対象に生活習慣病予防、介護予防に対する運動、栄養、精神力の維持・増進に関する研究課題を科学的知見から考究し、住民の健康の維持増進に寄与するための研究 |
| エンドオブ ライフケア 看護学 | エンドオブ ライフケア 看護学 | 小笠原 知枝 c-ogasa@ | エンドオブライフ期における多様な健康課題を探究し、看護ケア方法や看護実践モデルの開発、看護理論の生成などのエンドオブライフ看護学の開発 |
| | | 兒玉 拓 kodama@ | 代表的な呼吸器疾患である気管支喘息病態について理解を深めるとともに喘息の看護ケアの課題を多角的に俯瞰しながら喘息発作時等の看護ケアの看護技術の向上を目的とするプログラム構築を目指した研究 |
| 生涯発達 看護学 | 成人・老年 看護学 | 柴山 健三 k-shiba@ | 救急看護や集中治療を受ける患者の看護領域において、独自の研究テーマを創出し、それに基づく国内外の文献検討を行う。データを統計学的に収集・分析し、これらの患者の健康やQOL向上に資する急性期看護を中心とした研究 |
| | | 白神 佐知子 sachiko@ | がんや慢性的な健康障害をもちつつ生活をする対象者への看護及び、終末期にある患者および家族への倫理的配慮や意思決定プロセスの支援について質的に収集・分析し、看護の専門性と看護実践を追求する研究 |
| | 母性・小児 看護学 | 篠原 ひとみ kouhou@ | 広義の母性看護学における健康課題を科学的に探究し、女性を取り囲む環境、女性への健康、障害児を持つ母親などに対する母性看護実践の研究 |
| 広域看護学 | 精神看護学 | 加藤 知可子 chikkato@ | 入院治療あるいは社会資源を用いて地域で生活するすべての精神障がい者とその家族を対象とする精神看護学において、心理教育や家族支援を中心とした研究 |
| | | 窪寺 俊之 kubotera@ | 地域における、エンドオブライフ期のケア対象者とその家族へのスピリチュアルケアのあり方についての研究 |
| | 在宅看護学 | 長弘 千恵 cnaga@ | 複雑で多様な健康課題を持つ在宅療養者の日常生活におけるケア開発や生活・健康課題に視点を置いた家族への支援方法など、療養者と家族の力を活かした支援方法について研究 |
| | | 高見 千恵 c-takami@ | 在宅療養者および家族に関する生活・健康課題を多角的に捉え、それらを解決するために必要な施策、地域包括ケアシステムの構築方法、家族支援プログラムの開発等を探求する研究 |
| | 地域看護学 | 三徳 和子 k-mitoku@ | 地域に在住する人々のゆりかごから墓場までのライフサイクル別健康課題およびエンドオブライフ期における対象者のQOLおよびQODDに関する研究、生活習慣病、職場のストレスなどの研究 |
| 多田 章夫 atada@ | | 地域住民の喫煙、乳幼児虐待、神経難病、認知症、誤嚥性肺炎、要介護高齢者重症度予防等のテーマに関し記述統計、多変量解析などを用いた研究 | |

○E-mail : @以下は、*hyogo-dai.ac.jp

Ⅲ 募集概要

1. 募集人員

6名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者、又は2021年3月31日までに該当する見込みの者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により、独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者
※該当する見込みの者は、次のとおりとする。
 - ア) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者
 - イ) 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る）有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 入学時に、日本の大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本大学院が認めた者（休学期間は除外する）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、2021年3月31日までに22歳に達する者

（注1）上記（8）（9）（10）の出願資格により出願する者については、あらかじめ同資格の審査を行います。P.17「出願資格審査」のとおり手続きを行ってください。期日までに関係書類の提出がない場合、出願できません。

3. 出願期間・選考日程等

| | 第Ⅰ期 | 第Ⅱ期 | 第Ⅲ期 ※ |
|--------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 出願期間 | 2020年8月25日(火)～ 9月10日(木) 必着 | 2020年12月1日(火)～ 12月11日(金) 必着 | 2021年2月1日(月)～ 2月19日(金) 必着 |
| 試験日 | 2020年9月19日(土) | 2020年12月19日(土) | 2021年2月28日(日) |
| 合格発表 | 2020年9月26日(土) | 2020年12月26日(土) | 2021年3月6日(土) |
| 入学手続 締切日 | 2020年10月23日(金) | 2021年1月22日(金) | 2021年3月15日(月) |
| 辞退届提出 締切日 | 2021年3月31日(水) 15:00まで | | |

※第Ⅲ期については、入学定員の充足状況により実施しない場合もあります。

4. 分野・領域及び学位

| 分野 | 領域 | 概要 | 学位 |
|-------------------|-------------------|---|-------------|
| 基盤看護学 | 看護教育管理学 | 看護基礎教育、継続教育、看護管理の現状と課題 および、身体の構造・生理的視点からの課題につい ての教育研究 | 修士 (看護学) |
| | 長寿科学看護 | | |
| エンドオブ ライフケア看護学 | エンドオブライフケア 看護学 | エンドオブライフ期患者のケア、家族のケアにおいて QOL・QODDの向上を目指した看護理論の構築な どの教育研究 | |
| 生涯発達 看護学 | 成人・老年看護学 | 人の生命の誕生からエンドオブライフ期までの生涯 を通じた人の発達過程のケアと課題を包括的に捉え る教育研究 | |
| | 母性・小児看護学 | | |
| 広域看護学 | 精神看護学 | 地域で生活する個人と集団を対象に健康ニーズを把 握し、他職種との連携形成など、包括ケアシステム の構築に関する教育研究 | |
| | 在宅看護学 | | |
| | 地域看護学 | | |

5. 選考方法、試験内容、試験時間等

筆記試験（専門科目、英語）、面接試験（専門分野の口頭試問等）の総合評価（200点満点）とします。

| 試験内容 | 試験時間 | 配点 | 備考 |
|------|------|------|--------------------------------|
| 専門科目 | 60分 | 100点 | ◆自分の志願する専攻の専門領域の1科目を受験してください。 |
| 英語 | 60分 | 50点 | ◆辞書（電子辞書可。但し、通信機能がないものに限る）の持込可 |
| 面接 | 15分 | 50点 | ◆面接員は2名 ◆専門分野の口頭試問等 |

| 入室時間 | 専門科目 | 休憩 | 英語 | 休憩 | 面接 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 9:00～9:45 | 10:00～11:00 | 11:00～11:10 | 11:20～12:20 | 12:20～13:00 | 13:10～ |

6. 出願書類

| | |
|-------------------------|--|
| ①入学願書・自己経歴書 | <p>①本学所定の用紙（様式 1-1）を使用し、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。</p> <p>②写真の貼付欄には、写真（縦 4cm×横 3cm、上半身、無帽で出願日より 3 か月以内に撮影したカラー写真）を貼付してください。</p> <p>③「研究指導希望教員名」を記入してください。</p> |
| ②志望領域及び研究計画書 | <p>本学所定の用紙（様式 2-1）を使用し、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。</p> |
| ③成績証明書 | <p>出願資格に該当する学校の長が証明したもので、発行日は出願前 3 か月以内のものを提出してください。開封無効。</p> <p>*なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。</p> |
| ④卒業証明書または卒業見込証明書 | <p>出願資格に該当する学校の長が証明したもの。</p> <p>*なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。</p> |
| ⑤検定料郵便振替払込受付証明書 貼付用紙 | <p>入学検定料（35,000 円）</p> <p>本学所定の振込用紙を使用し、入学検定料を納付後、検定料郵便振替払込受付証明書貼付用紙（様式 3）に振替払込受付証明書（お客様用）を貼付し提出してください。</p> |
| ⑥受験票 | <p>受験票に郵便番号、住所等を黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。</p> <p>なお、353 円分の切手を貼付し提出してください。</p> |

※改姓等の理由により、願書と証明書等記載の氏名が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

看護学研究科【博士後期課程】

I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー

1. 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本研究科博士後期課程では、修業年限以上在籍し、修了要件となる単位数を修得し、学位論文審査に合格し、以下の要件を満たす者に、博士（看護学）の学位を授与します。

- (1) 看護の専門職として、卓越した専門的知識と包括的な分析能力や研究能力をもって、看護の課題や健康問題を解決に導くことができる人材
- (2) 国内外の多分野の専門家や研究者と協働することを通じて、地域の人々の健康課題の解決に寄与し、保健医療に関係する社会システムの構築と発展に貢献できる人材
- (3) グローバルかつ多角的、複合的な立脚点から、独創的で卓越した看護研究活動を通じて、看護の新たな研究領域を開拓し、看護学の発展に寄与することができる人材

2. 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

兵庫大学大学院看護学研究科博士後期課程のディプロマ・ポリシーで示された能力を身につけるために、次の方針に沿ってカリキュラムを編成します。専門分野のより高度な知識を学修するため、「エンドオブライフケア看護学領域」「生涯発達看護学領域」「広域看護学領域」を置きます。

- (1) 専門分野で理論知を構築し発信するための基盤となる共通科目を設定します
- (2) 専門分野における諸理論や方法論を探究する専門科目を設定します
- (3) 研究指導を行う研究科目は1年次より指導教員によって計画的に指導し、論文作成を通して独立した研究者としての能力を養います

3. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科の目的を踏まえ、以下の方針に基づいて入学者を受け入れます。

- (1) 人の尊厳を尊重し、高い倫理観の基で社会に貢献する意志と使命感を有する人
- (2) 専門分野に精通した知識と柔軟な発想を持つ人
- (3) 看護実践力を基盤として、看護を取り巻く環境で生じる現象を見極め、教育と研究を推進することができる人
- (4) 生活者の視点と国際的な視野を合わせもち、看護の発展を目指す人
- (5) 看護学の発展につながる研究力・教育力及び革新する力を高めることへの強い意志がある人

Ⅱ 教育課程

1. 授業科目一覧及び単位数、修了要件

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | |
|----------|--------------------------|---------------------|------|----|----|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | |
| 共通科目 | 看護学研究方法特別講義 | 1年Ⅰ期 | 2 | | | |
| | 応用統計学特別講義 保健医療福祉学特別講義 | 1年Ⅱ期 1年Ⅱ期 | 2 | 2 | | |
| | 小計(3科目) | - | 4 | 2 | 0 | |
| 専門科目 | エンドオブ ライフケア 看護学 | エンドオブライフケア看護学特別講義 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | エンドオブライフケア看護学特別講義演習 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 小計(2科目) | - | 0 | 4 | 0 |
| | 生涯発達 看護学 | 生涯発達看護学特別講義 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 生涯発達看護学特別講義演習 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 小計(2科目) | - | 0 | 4 | 0 |
| | 広域看護学 | 在宅看護学特別講義 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 在宅看護学特別講義演習 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 地域看護学特別講義 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | | 地域看護学特別講義演習 | 1年Ⅰ期 | | 2 | |
| | 小計(4科目) | - | 0 | 8 | 0 | |
| 研究科目 | 特別研究D | 1・2・3年Ⅰ期 | 8 | | | |
| | 小計(1科目) | - | 8 | 0 | 0 | |
| 合計(12科目) | | - | 12 | 18 | 0 | |

(修了要件)

本研究科に3年以上在学し、所定の単位（16単位以上）を修得するとともに必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験（口頭試問）に合格しなければならない。

(履修方法)

- (1) 共通科目から、必修4単位を履修する。
- (2) 専門科目のうち、自身が専攻する特別講義（2単位）、特別講義演習（2単位）を履修する。
- (3) 特別研究D（8単位）を履修する。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧

| 教育研究分野 | 教員氏名・連絡先 | 主要研究テーマ |
|---------------|---------------------|--|
| エンドオブライフケア看護学 | 小笠原 知枝 c-ogasa@ | エンドオブライフ期における多様な健康課題を創造的に探究し、看護ケア方法や看護実践モデルの開発、看護理論の生成などのエンドオブライフ看護学の開発のための研究 |
| | 兒玉 拓 kodama@ | 気管支喘息の病態コントロールを評価しながら患者が求める喘息看護ケアを再定義し、併せて喘息ケアでの看護技術の課題を探求する。さらに臨床研究の手法に則り看護ケアの質の向上を目的とした研究 |
| 生涯発達看護学 | 柴山 健三 k-shiba@ | 救急看護や集中治療を受ける患者の看護領域において、研究テーマを創出し、それに基づく国内外の文献を深く検討を行う。データを継続的および多数例を統計学的に収集・分析し、急性期看護領域において革新的なケアシステムを開発できる研究 |
| | 長尾 光城 dragon-n@ | 我が国の長寿社会のあり方を、健康寿命の観点から学術的に考察し、生老病死に至る一連の人生の中で、健康を享受して、生きることができているかを研究する。人の人生にとって望ましいエンドオブライフのあり方を追求し、長寿健康と看護についての研究 |
| 広域看護学 | 三徳 和子 k-mitoku@ | 地域に在住する人々のゆりかごから墓場までのライフサイクル別健康課題およびエンドオブライフ期における対象者のQOLおよびQODDに関する研究、生活習慣病、職場のストレスなどの研究 |
| | 窪寺 俊之 kubotera@ | 地域におけるエンドオブライフ期のケア対象者とその家族へのスピリチュアルケアのあり方についての研究 |
| | 長弘 千恵 cnaga@ | 在宅看護の現状と包括的課題を多面的に探り、あるべき姿に導く看護サービスについて探求するために必要な科学的方法を検討し、独創的な研究論文を作成するための研究 |
| | 加藤 知可子 chikkato@ | 精神障がい者および家族のQOLの向上に資するために、多角的視点にたつて、統合失調症や認知症を抱える対象者および家族が安心して生活できる支援システムの開発等に関する研究 |
| | 長尾 憲樹 tiger-n@ | 高齢化率、少子化等の人口動態、健康状態調査を基本とし、地震、津波、台風、豪雨等による自然災害発生時の防災体力・健康の維持増進のための研究課題を科学的見地から深く探求することで、災害時のQOL保持に寄与する研究 |
| | 多田 章夫 atada@ | 地域住民の喫煙、乳幼児虐待、神経難病、認知症、誤嚥性肺炎、要介護高齢者重症度予防等のテーマに関し多角的な視点から分析し、広域看護学領域における質向上に資する研究 |
| | 原田 広枝 hiharada@ | 死を迎える対象者に質の高い看護と安楽な看護を提供するために、臨床研究の手法に則り、各々の持つ看護の課題をテーマとして、多角的な視点から、看護技術の生理学的検証および臨床応用ができる看護技術の開発と教育方法についての研究 |

○E-mail : @以下は、*hyogo-dai.ac.jp

Ⅲ 募集概要

1. 募集人員

4名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者、又は2021年3月31日までに該当する見込みの者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月31日までに24歳に達する者

(注1) 上記(8)の出願資格により出願する者については、あらかじめ同資格の審査を行います。P.17「出願資格審査」のとおり手続きを行ってください。期日までに関係書類の提出がない場合、出願できません。

3. 出願期間・選考日程等

| | 第Ⅰ期 | 第Ⅱ期 | 第Ⅲ期 ※ |
|--------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 出願期間 | 2020年8月25日(火)～ 9月10日(木) 必着 | 2020年12月1日(火)～ 12月11日(金) 必着 | 2021年2月1日(月)～ 2月19日(金) 必着 |
| 試験日 | 2020年9月19日(土) | 2020年12月19日(土) | 2021年2月28日(日) |
| 合格発表 | 2020年9月26日(土) | 2020年12月26日(土) | 2021年3月6日(土) |
| 入学手続 締切日 | 2020年10月23日(金) | 2021年1月22日(金) | 2021年3月15日(月) |
| 辞退届提出 締切日 | 2021年3月31日(水) 15:00まで | | |

※第Ⅲ期については、入学定員の充足状況により実施しない場合もあります。

4. 分野・領域及び学位

| 分野 | 領域 | 概要 | 学位 |
|---------------|---------------|---|-------------|
| エンドオブライフケア看護学 | エンドオブライフケア看護学 | エンドオブライフケアに関する理論開発、ケア評価の尺度開発、教育プログラム開発・検証、ケア介入や教育介入研究の独創的な探究に向けての教育研究 | 博士 (看護学) |
| 生涯発達看護学 | 生涯発達看護学 | ライフサイクルの特徴を踏まえ、QOLの向上に向けたケア開発と評価、プログラム開発と評価等を独創的に探究し、提言する教育研究 | |
| 広域看護学 | 在宅看護学 | 複合的かつ広域な視点から、QOL及びQODDの向上に向けたケアシステムのプログラム開発や、ソーシャルキャピタルの醸成を独創的に探究し、提言する教育研究 | |
| | 地域看護学 | | |

5. 選考方法、試験内容、試験時間等

筆記試験（英語）、口述試験（研究計画等）の総合評価（200点満点）とします。

| 試験内容 | 試験時間 | 配点 | 備考 |
|------|------|------|--------------------------------|
| 英語 | 60分 | 50点 | ◆辞書（電子辞書可。但し、通信機能がないものに限る）の持込可 |
| 口述試験 | 40分 | 150点 | ◆審査員は3名 ◆研究計画等の発表 |

| 入室時間 | 英語 | 休憩 | 口述試験 |
|-------------|-------------|-------------|--------|
| 10:30~11:10 | 11:20~12:20 | 12:20~14:00 | 14:10~ |

6. 出願書類

| | |
|-------------------------|--|
| ①入学願書・自己経歴書 | <ul style="list-style-type: none"> • 本学所定の用紙（様式 1-2）を使用し、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。 • 写真の貼付欄には、写真（縦 4cm×横 3cm、上半身、無帽で出願日より 3 か月以内に撮影したカラー写真）を貼付してください。 • 「研究指導希望教員名」を記入してください。 |
| ②志望領域及び研究計画書 | 本学所定の用紙（様式 2-2）を使用し、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。 |
| ③成績証明書 | 出願資格に該当する学校の長が証明したもので、発行日は出願前 3 か月以内のものを提出してください。開封無効。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。 |
| ④卒業証明書または卒業見込証明書 | 出願資格に該当する学校の長が証明したもので。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。 |
| ⑤検定料郵便振替払込受付証明書 貼付用紙 | 入学検定料（35,000 円） 本学所定の振込用紙を使用し、入学検定料を納付後、検定料郵便振替払込受付証明書貼付用紙（様式 3）に振替払込受付証明書（お客様用）を貼付し提出してください。 |
| ⑥受験票 | 受験票に郵便番号、住所等を黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）で、本人が記入してください。 なお、353 円分の切手を貼付し提出してください。 |

※改姓等の理由により、願書と証明書等記載の氏名が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

共通事項【博士前期課程・博士後期課程】

1. 入学検定料及び納付方法

入学検定料は、35,000円です。

- (1) 入学検定料は、本学所定の振込用紙を使用し、必ず出願締切日までに郵便局から払い込んでください。
- (2) 「郵便振替払込受付証明書」は、郵便局の受付日付印があることを確認したうえで、必ず「検定料郵便振替払込受付証明書貼付用紙」に貼付してください。
- (3) 「郵便振替払込金受領証」をもって領収書にかえますので、本人が保管してください。
- (4) いったん払い込まれた検定料は、いかなる理由でも返還できません。

2. 試験地

兵庫大学大学院（兵庫県加古川市平岡町新在家2301）

※試験場下見／試験前日にキャンパス内のみ下見が可能です。試験室への立ち入りはできません。

3. 出願方法・郵送先・注意事項等

封筒に「大学院看護学研究科入学願書在中」と朱書きして、「簡易書留・速達」扱いで郵送してください。また、本学入学部入学課窓口でも受け付けます。

（受付時間：平日9時～17時、土曜日9時～16時30分）

〔郵送先〕

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301
兵庫大学大学院 入学部入学課

※受理した出願書類の差替えや記載事項の変更は、原則として認めません。

※受験票は出願後約1週間で届く予定です。ただし、受験票が試験前日までに届かないと判断した場合は、試験当日に入試本部において手渡します。その場合は、事前に電話で連絡します。

※提出された出願書類及び入学検定料は返還しません。

4. 受験上の注意事項

- (1) 受験に関する注意事項等の説明がありますので、必ず入室時間中に試験室に入室してください。
- (2) 試験室に受験番号等を記した座席表を貼っていますので、自分の座席を確認して着席してください。
- (3) 遅刻限度は試験開始後 20 分までです。それ以降の試験室への入室を一切認めません。20 分以上の遅刻の場合は、速やかに入試本部まで申し出てください。
- (4) 試験時間中の退室は認めません。
- (5) 受験票は必ず持参してください。万一紛失したり、忘れた場合は、入試本部に申し出てください。
- (6) 試験中使用できるものは、鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削り（電動式は除く）、時計に限ります。但し、英語の試験は、辞書（電子辞書可。但し、通信機能が無いものに限る）の使用が可能です。
- (7) 時計は時計機能だけのものに限ります。携帯電話等を時計代わりに使用することはできません。
- (8) 上履きは不要です。
- (9) 昼食は各自で用意してください。

5. 合否発表

- (1) 合格者には「合格通知書」と「入学手続要項」を郵送します。
- (2) 不合格者には「不合格通知書」を郵送します。
- (3) 上記通知書類は全て速達で送付しますが、遠隔地の場合は、郵便事情により到着が遅れることがあります。
- (4) 学内掲示による発表は行いません。

※合否に関する電話での問い合わせには一切応じられません。

なお、合格発表日から2日を過ぎても合否の通知が届かない場合は、入学部入学課にお問い合わせください。（☎ 079-427-1116）

| | 第Ⅰ期 | 第Ⅱ期 | 第Ⅲ期 |
|-------|---------------|----------------|--------------|
| 合格発表日 | 2020年9月26日(土) | 2020年12月26日(土) | 2021年3月6日(土) |

6. 入学手続き

【入学手続に関する注意】

所定の期日までに入学手続書類の提出（必着）と入学時納付金の納入を行ってください。入学手続締切日までに入学手続を完了しなかった場合は、入学する権利を失います。

| | 第Ⅰ期 | 第Ⅱ期 | 第Ⅲ期 |
|---------|----------------|---------------|---------------|
| 入学手続締切日 | 2020年10月23日(金) | 2021年1月22日(金) | 2021年3月15日(月) |

【学費等納付金】

◆博士前期課程

(単位:円)

| 種類 \ 納期 | 1年次 | | | 2年次 | | |
|---------|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | I期分 (入学手続時) | II期分 | 計 | I期分 | II期分 | 計 |
| 入 学 金 | 200,000 | — | 200,000 | — | — | — |
| 授 業 料 | 150,000 | 150,000 | 300,000 | 150,000 | 150,000 | 300,000 |
| 教育充実費 | 125,000 | 125,000 | 250,000 | 125,000 | 125,000 | 250,000 |
| 計 | 475,000 | 275,000 | 750,000 | 275,000 | 275,000 | 550,000 |

※兵庫大学出身者は、入学金全額免除とします。

※別途、諸経費の徴収があります。

◆博士後期課程

(単位:円)

| 種類 \ 納期 | 1年次 | | | 2年次 | | |
|---------|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | I期分 (入学手続時) | II期分 | 計 | I期分 | II期分 | 計 |
| 入 学 金 | 200,000 | — | 200,000 | — | — | — |
| 授 業 料 | 150,000 | 150,000 | 300,000 | 150,000 | 150,000 | 300,000 |
| 教育充実費 | 125,000 | 125,000 | 250,000 | 125,000 | 125,000 | 250,000 |
| 計 | 475,000 | 275,000 | 750,000 | 275,000 | 275,000 | 550,000 |

(単位:円)

| 種類 \ 納期 | 3年次 | | |
|---------|---------|---------|---------|
| | I期分 | II期分 | 計 |
| 入 学 金 | — | — | — |
| 授 業 料 | 150,000 | 150,000 | 300,000 |
| 教育充実費 | 125,000 | 125,000 | 250,000 |
| 計 | 275,000 | 275,000 | 550,000 |

※兵庫大学出身者は、入学金全額免除とします。

※別途、諸経費の徴収があります。

【入学辞退について】

辞退届提出締切日／ 2021年3月31日(水) 15:00まで

上記の期日までに所定の様式による「入学辞退届」を提出した者には、入学金を除いた入学時納付金を全額返還します。

7. 事前相談

出願希望者は全員、出願前に、研究指導を受けようとする教員と連絡をとり、入学後の研究、履修年数及び出願手続き等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマ及び連絡先は博士前期課程は3頁、博士後期課程は9頁を参照してください。研究指導を受けようとする教員が不明確な場合は、入学部入学課にお問い合わせください。

***入学部入学課 ☎ 079-427-1116**

8. 授業時間割について【昼夜開講制度】

本学では、保健医療福祉の場で現職にある看護師や保健師等の社会人が、仕事を続けながら大学院教育を受けられるようにするため、大学院設置基準第14条に基づき、平日の夜間等に授業や研究指導を行うことができる教育環境を整備しています。

指導教員は、社会人の入学時に勤務状態を考慮しながら、系統的・計画的な履修計画となるように指導します。また、社会人入学生の事情を考慮して、昼間に加えて夜、週末（土曜）、休業中の授業や研究指導を行います。

9. 長期履修制度

職業を有している等の事情により、標準修学年限内での修学が困難な場合、長期履修期間を限度として修業年限を延長することができます。

（博士前期課程は3年を限度、博士後期課程は4年を限度。）希望する方は、入学後に所定の手続きを行ってください。

| | 標準修学年限 | 長期履修期間 | 在学可能期間 |
|--------|--------|--------|--------|
| 博士前期課程 | 2年 | 3年 | 4年 |
| 博士後期課程 | 3年 | 4年 | 6年 |

10. 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後、「学生支援課」まで申し出てください。

11. 身体に障がいのある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）がある者は、受験上の特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とすることがあります。また、上記以外の者でも、修学上特別な措置を必要とすることがありましたら、いずれの場合も、出願前に、あらかじめ入学部入学課に連絡してください。

***入学部入学課 ☎ 079-427-1116**

12. 受験生の個人情報の取扱いについて

出願の際に、受験生の皆様からお知らせいただいた個人情報（氏名、住所等）については、入学試験の実施や合格発表から学籍設定までの入学手続処理、ならびに本学が必要と判断した情報の提供、その他統計的集計等を行うためにのみ利用します。

なお、個人情報の管理等については、紛失、改ざん及び漏洩等の防止に努めます。

13. 入試情報の開示

本学では、受験生より試験成績等の開示請求があれば、入学試験の試験成績等を郵送により、文書で開示いたします。開示請求期間や開示内容等の詳細については、

本学ホームページ（<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>）でご確認ください。

出願資格審査

出願資格（博士前期課程は（8）（9）（10）、博士後期課程は（8））に該当する出願者は、出願に先立ち事前に資格審査を行いますので、下記の「申請書類」を出願期間内に提出し申請してください。出願資格について不明な方は入学部入学課にお問い合わせください。

1. 申請書類

- (1) 入学試験出願資格認定申請書（本学所定用紙 **様式4**）
- (2) 最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書
- (3) 最終学校の成績証明書
- (4) 現在、医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等に勤務する場合は在職証明書
- (5) その他：公表論文・研究業績がある場合は、業績一覧（リスト）を添付してください。

2. 申請書類の受理期間

上記「申請書類（1）～（5）」の出願期間は、以下のとおりとします。

| | |
|-----|--------------------------------|
| 第Ⅰ期 | 2020年 7月20日（月）～ 8月 7日（金）消印有効 |
| 第Ⅱ期 | 2020年 11月 2日（月）～ 11月20日（金）消印有効 |
| 第Ⅲ期 | 2021年 1月 6日（水）～ 1月22日（金）消印有効 |

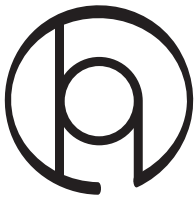
封筒に「大学院看護学研究科博士前期課程（又は博士後期課程）看護学専攻・出願資格審査申請書類在中」と朱書きして、「簡易書留」扱いで郵送してください。

3. 申請書類の送付先

兵庫大学 入学部入学課
〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301
☎ 079-427-1116

4. 資格審査の結果

- (1) 資格審査の結果は、審査終了後、本人宛に郵便で通知します。
- (2) 出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。なお、正式な出願時に必要となる書類は余裕をもってご準備ください。



ありがとうのプロフェッショナルへ。